

2022年2月18日
西日本旅客鉄道株式会社

無線による保安システム導入計画の見直しについて

当社は、2018年に公表した「JR 西日本 技術ビジョン」をもとに、様々な技術開発に取り組んでおります。

その取組みのひとつである無線による保安システムの導入については、2023年春の使用開始に向け、和歌山線（橋本～和歌山間）への無線式ATCの導入（2018年5月23日リリース）に取り組んできましたが、近年の無線通信技術の目覚ましい進歩とこれまでの開発成果を踏まえ、現行の計画を見直し、新しい技術を取り入れた無線による保安システムの導入を将来的に目指すこととしました。

引き続き、将来に向けて、「さらなる安全と安定輸送の追及」や「持続可能な鉄道・交通システムの構築」の実現を目指し、技術開発を推進していきます。

なお、保安システムの導入に関する今後の計画につきましては、具体的な計画を策定した時期に改めてお知らせいたします。